

取組進捗状況管理シート

川崎病院

取組課題 1 医療機能の充実・強化

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化						
救命救急医療の充実★	三次救急搬送患者心需率	98.6%	97.4%	100.0%	96.9%	①救命救急センターの安定的な運営及び体制強化に向けた救急医及び救急救命士の安定的な確保 ②川崎市メディカルコントロール協議会等、市内関係会議への参加及び協力 ③救命救急センター厚労省評価基準S級の維持 ④コロナリー・腹急ホットラインの充実 ⑤救急ワークステーション稼働への準備 ⑥救急搬送件数目標6500件
	救急自動車搬送受入台数	6,174件	5,819件	7,200件	5,864件	
災害医療機能の維持	災害派遣医療チーム等の派遣要請心需率	100.0%	100.0%	90.0%以上	100.0%	①派遣要請対応 ②各種訓練実施・参加 ③DMA T隊員の養成 ④患者に合わせた備蓄食料の拡充 ⑤災害時対応機能の拡充 ⑥災害医療企画室の活性化
	食料・飲料水・医薬品の院内備蓄確保量	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	
取組項目(2) がん診療機能の強化・拡充						
がん診療機能の強化★	がん登録数(報告値)	1,519件	1,650件	1,350件以上	1,710件	①神奈川県がん診療連携指定病院の継続 ②がん診療の充実・強化及び関係医療機関との連携・推進 ③PET-CTの運用促進 ④地域がん診療連携拠点病院を見据えた情報収集や取組要件の確認 ⑤無菌室の効率的な運用 ⑥がんセンターボードの定期的な開催
	神奈川県がん診療連携指定病院の指定	維持	維持	維持	維持	
	がん手術件数	1,059件	1,041件	1,160件	1,068件	
取組項目(3) 高度・専門医療の確保・充実						
小児・周産期医療の確保	周産期救急搬送患者受入件数	100件	77件	130件以上	65件	①近隣の周産期医療機関との協力体制の強化 ②周産期・小児医療サービスの向上 ③周産期メンタルヘルスクアの充実
	NICU及びGCUにおける新規入院患者数	302人	282人	332人	190人	
	分娩件数	897件	923件	1,065件	740件	
内視鏡検査・治療の充実	内視鏡検査件数	8,500件	8,113件	8,100件以上	7,000件	①地域医療機関からの検査依頼受入れの拡充 ②内視鏡検査異常所見を認めた患者への適切な処置及び経過観察 ③膵・肝胆内視鏡検査の正確な診断と適切な治療の実施
	内視鏡治療件数	1,150件	1,251件	1,110件以上	1,000件	
チーム医療の推進	栄養サポートチーム回診延べ患者数	2,064人	1,780人	1,800人以上	1,600人	①病棟薬剤師の配置病棟の拡充 ②呼吸サポートチーム、認知症ケアチーム、褥瘡対策チーム、緩和ケアチームによる回診、カンファレンスの実施 ③臨床倫理コンサルテーションチームによる倫理的課題への取組の推進 ＜栄養サポートチーム＞ ①栄養サポートチーム・摂食嚥下支援チームによる効率的な栄養管理の実施 ②栄養サポートチーム専任者育成のための認定研修会への参加推進 ③病院職員を対象としたNST研修会の実施 ＜緩和ケアチーム＞ ①緩和ケア提供のための継続的な体制整備 ②緩和ケアチームとの連携強化による効果的な症状緩和と意思決定支援の推進 ③井田病院緩和ケア科・緩和ケアチームとの連携強化による緩和ケア研修会の実施と参加推進
	緩和ケアチームによる症状緩和実施患者数	203人	173人	250人以上	100人	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

川崎病院

取組課題1 医療機能の充実・強化

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(4) 医療機能の分化・強化、連携の推進						
地域医療連携の推進★	地域医療支援病院の承認	継続	継続	継続	継続	①地域医療支援病院の継続 ②地域医療連携の会の開催や病院・診療所等訪問の実施による連携関係の強化、紹介患者の獲得 ③紹介元医療機関への返書等による情報交換の推進 ④P E T - C T等検査機器の共同利用促進 ⑤県難病医療支援病院としての取組の推進 ⑥認知症患者に対する医療サービスの充実 ⑦総合入院体制加算の施設基準要件の維持 ⑧科別応需率の分析
	紹介率	68.7%	71.3%	50.0%以上	72.0%	
	逆紹介率	79.8%	92.5%	70.0%以上	102.0%	
	検査機器の共同利用件数	637件	817件	500件以上	840件	
地域包括ケアシステムの推進	地域ケア懇談会開催数	2回	2回	2回	2回	①「地域ケア懇談会」の継続実施 ②地域の医療従事者を対象とした症例検討会や勉強会の開催 ③多職種協働による地域連携の推進 ④病院・施設の感染管理の出前講座
	勉強会・症例検討会等への地域の医療・介護従事者等参加延数	1125人	670人	900人	280人	
取組項目(5) その他医療提供体制の強化						
精神科救急医療の強化	精神科救急患者受入数(三次及び二次のみ)	25人	17人	29人	29人	①県精神科救急体制に対応するための県応需病床2床の円滑な運営 ②救急応需に必要な精神保健指定医、精神保健福祉士の確保 ③総合病院精神科の役割として精神疾患を有する身体合併症患者の受入れの実施(病病連携、院内他科連携) ④週2回の救急応需体制の整備
	精神科救急応需病床(2床)における平均在院日数	20.4日	20.7日	17.0日	19.0日	
感染症医療の確保★	保健所からの要請に基づく二類感染症患者入院要請応需率(結核患者を除く)	要請なし	100%	100%	100%	①川崎市新型コロナウイルス等対策検討委員会への参加による診療体制確保及び周辺医療機関との役割分担の確認 ②検疫所との合同患者受入訓練実施による対応方法強化、個人防護員の着脱訓練、及び感染対策や管理に従事する職員の育成 ③新型コロナウイルス感染症の積極的な介入 ④ワクチン接種の取組 ⑤高齢者施設への感染管理指導 ⑥一般個室増床の検討(個室率20%)
リハビリテーション機能の強化	自宅等に退院した患者の割合(一般病床)	94.9%	95.2%	95.4%	92.6%	①新規採用職員の育成と臨時職員の増員 ②病棟との連携強化 ③病棟でのリハビリテーションの拡充 ④リハビリテーション科内組織の再編
	リハビリテーション実施単位数	72,740単位	73,466単位	89,000単位	102,556単位	
医療機能再編整備の推進	-	-	-	-	-	①機能再編推進委員会を適宜開催 ②エネルギー設備の更新(エネルギー棟・給水ポンプ棟の新築)の工事実施 ③救命救急センター棟増築・既存棟改修の設計完了

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

川崎病院

取組課題2 医療の質と患者サービスの向上

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 人材の確保と育成の推進						
医療従事者の確保	職場に対する総合的な職員満足度〔職員満足度調査〕	31.2%	31.3%	45.0%以上	32.2%	質の高い医療・看護を安定的に提供していくため優秀な医療人材の安定確保を図る。 ①採用選考の適切な実施による、優秀な臨床研修医、専攻医の確保 ②大学医局等との連携による、常勤医の円滑な採用 ③看護師確保のための学校訪問、インターンシップ及び見学会、助産師・看護師・その他医療技術職の学生実習の受入等の実施 ④再編整備に向けた看護職員の増員計画の具体化 ⑤医療技術職職員の効果的な採用選考手法の検討
	レセプト査定率	0.37%	0.33%	0.40%以下	0.40%	
職員の専門能力の向上	職場が「人材育成や能力開発に積極的である」と思う職員の割合〔職員満足度調査〕	44.1%	48.6%	60.0%	48.8%	①初期臨床研修プログラムによる初期臨床研修医の指導、育成の推進 ②在職医師への臨床研修指導医講習会受講の推進 ③地域包括ケアシステムに参画できる認定看護師の育成 ④各種医療技術職員向け研修受講の推進・支援 ⑤看護師の特定行為研修の受講による専門的な知識及び技能の向上
	認定看護師の人数	31名	33名	27名	33名	
	研修医1人あたりの指導医数	3.1名	3.3名	3.2名	3.2名	
働きやすい職場づくり★	「仕事と私生活のバランスがとれている」と思う職員の割合〔職員満足度調査〕	33.7%	37.5%	45.0%以上	40.8%	①働き方改革推進委員会によるワーク・ライフ・バランスを実現する働く環境の整備 ②看護補助者・医師事務作業補助者のスキルアップ及び拡充による医師・看護職員等の業務負担の軽減 ③子育て支援や会計年度任用職員等の活用など、多様な働き方の推進 ④多職種のワークシフトによる医師業務負担軽減
取組項目(2) 医療安全の確保・向上						
医療安全・院内感染対策の推進	体制の確保（「医療安全対策加算1」及び「感染防止対策加算1」に係る診療報酬施設基準の届出）	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	①インシデント報告ならびに院内ラウンドを通じて院内各部署の医療安全管理の実施状況を把握、評価 ②医療安全管理に係る業務改善計画を策定し、業務改善を推進 ③感染症対策と職員の負担軽減を念頭に置いた新たな方法による医療安全管理に係る職員研修の実施 ④院内感染対策への取組みとして、サーベイランスの実施、アウトブレイクの早期発見、ICT介入による早期終息 ⑤感染対策部会のリンクスタッフらによる手指衛生の向上に向けた取組の推進 ⑥院内感染対策講習会として、全職員向けに複数回の研修会を開催
取組項目(3) 患者に優しい病院づくり						
積極的な情報発信と相談体制の強化★	入院患者満足度	86.6%	90.1%	89.3%以上	88.4%	①Wi-Fi設備の追加整備 ②訪日外国人旅行者受入れ医療機関としての施設の整備 ③外来モニターによるコンテンツの充実及び患者サービスの向上 ④ホームページやデジタルサイネージによる患者への情報発信 ⑤がん相談支援センターによる相談・情報提供体制の強化・推進 ⑥入院センターによる入院前からの患者支援体制の強化
	外来患者満足度	76.2%	68.0%	81.7%以上	69.3%	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

川崎病院

取組課題3 強い経営体質への転換

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 収入確保に向けた取組の推進★						
-	医業収益の額	176.5億円	176.1億円	179.8億円以上	161.3億円	①午前退院・午後入院の促進、入院予約ベッド確保、診療科を超えた柔軟な病床管理、増大する救急やがん等の医療需要への積極的な対応など、入院患者数の増加、病床稼働率の向上等の取組の推進 ②未収金対策として、文書催告・電話催告、入退院時面談の実施強化 ③個室料金見直しの試行実施結果の検証を踏まえた他病棟への施行拡大 ④一般病床利用率（90%以上）と特別病床利用率の切り分けた分析
	入院患者1人1日当たり診療収入（入院診療単価）	62,979円	64,897円	60,358円以上	69,443円	
	外来患者1人1日当たり診療収入（外来診療単価）	14,085円	15,294円	12,586円以上	16,360円	
	病床利用率	71.2%	67.4%	76.5%以上	60.4%	
取組項目(2) 経費節減に向けた取組の推進★						
-	職員給与費対医業収益比率	53.8%	54.8%	53.6%以下	63.1%	①医療機器の購入にあたり、保守契約を含めた入札実施の検討・促進 ②医療機器保守契約の見直しによる委託料節減（MEセンターと協力） ③コンサルタント業者との連携による、材料費等の支出縮減に向けての取組 ④医療機器・診療材料・薬品の購買申請の適正化、価格交渉の強化
	委託費対医業収益比率	13.9%	14.1%	12.8%以下	17.2%	
取組項目(3) 経営管理体制の強化						
-	「病院の経営に参画したい」と思う職員の割合〔職員満足度調査〕	16.3%	19.3%	30.0%以上	17.8%	①経営会議による本計画の進捗管理の実施 ②病院幹部会議における病院経営状況等の報告 ③総合医療情報システムを用いた経営状況の周知 ④実現可能な施設基準取得への取組
	経営会議開催数	12回	12回	10回以上	12回	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

井田病院

取組課題 1 医療機能の充実・強化

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化						
救急医療 (初期・二次)の強化 ★	救急自動車搬送受入台数	2,367件	2,406件	3,500件	2,370件	①川崎病院との連携による平日日勤帯の救急受入体制強化 ②職員の意識啓発に努め、救急搬送及びウォークイン患者の非応需率低下に向けた取組の推進 ③救急医療における院内トリアージの強化 ④事務職を含む全職員を対象とした一次救命処置技術習得への取組の推進
	救急患者数	7,041人	6,845人	9,200人	7,300人	
災害医療機能の維持	災害拠点病院と連携した災害訓練の実施	実施	実施	実施	実施	①災害協力病院として災害医療対応能力の更なる向上と全職員の役割発揮を図るための災害医療訓練の実施 ②災害用備蓄品の計画的な入替えの実施 ③災害発生時の医療強化に向けたDMAT-L 隊員の育成
	食料・飲料水・医薬品の院内備蓄確保量	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	
取組項目(2) がん診療機能の強化・拡充						
地域がん診療連携拠点病院としての機能強化	がん登録数(報告値)	1,296件	1,343件	1,300件以上	1,445件	①対策型検診と任意型検診の受診促進に向けた活動と受入調整 ②県内のがん拠点病院で構成する協議会、部会に出席・情報交換 ③がんサロン、ピアサポート、患者力を考える会等の実施
	内視鏡検査件数	6,907件	6,522件	7,700件以上	4,700件	
	内視鏡治療件数	745件	758件	720件以上	506件	
	がん手術件数	554件	573件	600件以上	452件	
緩和ケアの推進	緩和ケア患者の受入人数	474人	538人	552人以上	527人	①緩和ケア内科の医師を確保し、緩和ケアの外来、入院、在宅、救急ニーズへの適切な対応 ②緩和ケア内科の初診を円滑に受けられるよう調整 ③在宅緩和ケアの積極的実施・充実強化 ④地域医療従事者を対象に緩和ケア研修会を開催し、緩和ケアの普及・啓発の実施
	訪問診療件数	1,196件	1,072件	1,700件以上	1,230件	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

井田病院

取組課題 1 医療機能の充実・強化

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(3) 高度・専門医療の確保・充実						
チーム医療の推進	緩和ケアチームによる症状緩和実施患者数	462人	536人	450人以上	420人	①緩和ケアチームによる症状緩和、カウンセリングなどの総合的な支援の実施 ②緩和ケアの研修及び教育の実施 ③神奈川県がん診療連携協議会・緩和ケア部会、学会などへの参加及び協力 ④緩和ケアチーム、栄養サポートチーム、褥瘡対策チームによる定例介入の実施 ⑤NST専従、専任者研修をはじめとしたスタッフの充実、研修及び教育
	栄養サポートチーム回診延べ患者数	1,078人	1,060人	1,300人以上	1,100人	
	褥瘡院内発生件数	85件	86件	100件以内	80件	
成人疾患医療の充実	糖尿病教育入院実患者数	35人	35人	30人以上	32人	①成人疾患医療の着実な実施 ②認定看護師を中心とした外来からの生活指導と療養支援の強化（禁煙外来・フットケア外来・在宅酸素外来など）
	専門外来の設置数	25	24	23	28	
取組項目(4) 医療機能の分化・強化、連携の推進						
地域医療連携の推進★	地域医療支援病院の承認	取組の継続	取組の継続	平成29年度承認	取組の継続	①地域の医療機関・関係機関への訪問の強化 ②診療科の紹介冊子の作成 ③地域連携の会の開催または代替案の検討 ④紹介状に対する返書の徹底 ⑤地域の医療従事者向け研修会の開催 ⑥在宅療養後方支援病院としての広報活動の強化
	紹介率	56.9%	58.3%	50.0%以上	57.2%	
	逆紹介率	55.6%	57.8%	70.0%以上	59.1%	
	検査機器の共同利用件数	277件	265件	800件以上	200件	
医療依存度の高い患者に対する在宅医療の提供★	医療依存度が高い患者に対する往診患者実数	142人	176人	190人	190人	①がん末期、医療依存度の高い患者に対して、退院の時期を逸さないために、当院からの訪問診療導入のコンサルテーション機能の充実 ②症状悪化時の緊急往診の受入れだけでなく、家族に対してのメンタルケアの充実 ③病棟看護師による退院前後訪問の推進 ④地域医療部・病棟・外来の連携強化による退院支援の充実
	24時間連携登録医からの受入患者数	142人	128人	200人以上	208人	
地域包括ケア病床の整備と運営	地域包括ケア病床の整備	継続	継続	継続	継続	①地域包括ケア病床の充実 ②院外からの積極的な患者受入体制の構築 ③円滑な病床運営のための課題抽出及び対策の検討 ④多職種による患者受入会議の定期的開催
	地域包括ケア病床の病床利用率	83.6%	82.8%	85.0%以上	72.0%	
取組項目(5) その他医療提供体制の強化						
井田病院再編整備事業の推進	再編整備事業（3期工事）の推進	-	-	-		
	斜面防護工事の実施	実施	工事完了	-		

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

井田病院

取組課題2 医療の質と患者サービスの向上

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 人材の確保と育成の推進						
医療従事者の確保★	職場に対する総合的な職員満足度〔職員満足度調査〕	31.6%	32.1%	50.0%以上	36.0%	①採用選考の適切な実施による優秀な初期臨床研修医、専攻医の確保 ②大学医局等との連携による常勤医の確保 ③看護師確保のための学校訪問やインターンシップ、看護師等医療技術職の学生実習の受入 ④院外における就職説明会・学校訪問の積極的な参加 ⑤医療事務職の活用や診療科特性に応じた保険委員会・DPC委員会の開催による診療報酬請求事務の強化及び専門能力の向上 ⑥医療技術職職員の効果的な採用選考手法の検討
	レセプト査定率	0.42%	0.38%	0.13%	0.16%	
職員の専門能力の向上	職場が「人材育成や能力開発に積極的である」と思う職員の割合〔職員満足度調査〕	48.9%	47.8%	56.0%以上	53.1%	①人材育成計画に基づき各種研修会、講習会を開催 ②情報セキュリティ個人情報保護研修を含めた倫理研修の開催 ③認定看護師の育成及び特定行為研修（在宅ケアプラン）への派遣 ④在職医師へ臨床研修指導医講習会受講の奨励
	認定看護師の人数	16名	16名	20名	17名	
	研修医1人あたりの指導医数	3.7名	4.0名	4.9名	6.7名	
働きやすい職場づくり	「仕事と私生活のバランスがとれている」と思う職員の割合〔職員満足度調査〕	39.9%	38.6%	50.0%以上	46.8%	①医師事務作業補助者の増員や病棟薬剤師の配置など多職種連携によるタスクシフト・タスクシェアリングを積極的に推進 ②会計年度任用職員の任用などによる退職や産休・育児等に伴う欠員の減少
取組項目(2) 医療安全の確保・向上						
医療安全・院内感染対策の推進	体制の確保（「医療安全対策加算1」及び「感染防止対策加算1」に係る診療報酬施設基準の届出）	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	①医療事故防止対策・感染防止対策を推進し医療の質を確保 ②施設基準「医療安全対策加算1」、「感染防止対策加算1」、「抗菌薬適正使用支援加算」の届出継続を維持 ③医療安全対策・感染対策について、職員向け研修会の開催
取組項目(3) 患者に優しい病院づくり						
市民に信頼される医療の提供と分かりやすい情報の発信★	入院患者満足度	90.5%	93.1%	91.3%以上	89.6%	①市民公開講座・出前講座など市民向け啓発活動の推進 ②病院モニター会議の開催 ③外来休診情報の公開などホームページを活用した患者さんへの積極的な情報発信
	外来患者満足度	82.4%	84.4%	82.6%以上	85.2%	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

井田病院

取組課題3 強い経営体質への転換

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 収入確保に向けた取組の推進★						
-	医業収益の額	80.7億円	85.9億円	90.9億円以上	76.3億円	①目標管理制度の活用による定期的な診療収入増加に向けた取組状況の確認 ②入院診療単価を引き上げるために、要手術患者の入院増加、平均在院日数の短縮 ③弁護士を活用した滞納債権回収の強化 ④午前退院・午後入院の促進など適切なベッドコントロールの実施及び地域包括・一般床・緩和・救急後方の各病棟における適正なベッド管理
	入院患者1人1日当たり診療収入(入院診療単価)	44,908円	46,387円	48,613円以上	48,815円	
	外来患者1人1日当たり診療収入(外来診療単価)	16,170円	17,626円	14,607円以上	18,697円	
	病床利用率	78.8%	80.2%	87.2%以上	68.2%	
取組項目(2) 経費節減に向けた取組の推進★						
-	職員給与費対医業収益比率	61.7%	60.7%	57.9%以下	71.6%	①各所属における医療機器保守業務委託の仕様見直し及び契約額の削減化 ②川崎病院との材料購入に関する情報交換・共同購入による経費節減の実施 ③無駄な在庫を持たないよう効率的な在庫管理を図り、経費節減の実施
	委託費対医業収益比率	14.4%	13.5%	14.2%以下	17.8%	
取組項目(3) 経営管理体制の強化						
-	「病院の経営に参画したい」と思う職員の割合〔職員満足度調査〕	18.9%	22.4%	40.0%以上	20.6%	①全職員を対象とした経営情報の発信及び病院の運営方針に関する説明会の開催 ②診療科等に対する経営に関するヒアリングの実施 ③井田病院経営戦略会議の定期開催
	経営会議開催数	12回	12回	10回以上	10回	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

多摩病院

取組課題 1 医療機能の充実・強化

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化						
救急医療 (一次(初期)・二次)の安定的な提供★	救急自動車搬送受入台数	5,220件	5,727件	4,200件	3,622件	①救急専門医、小児科医の安定的な確保 ②川崎市二次救急輪番制への参加
	救急患者数	13,023人	13,256人	13,000人	7,956人	
災害医療機能の維持	DMA T 隊員養成研修修了者数	9人	12人	8人	9人	①災害派遣医療チームの隊員の増員 ②災害訓練の実施 ③備蓄品(食料、飲料水、医薬品)の適切な補充・交換
	食料・飲料水・医薬品の院内備蓄確保量	3日間分	3日間分	3日間分	3日間分	
取組項目(2) がん診療機能の強化・拡充						
診療機能強化と報告の推進	がん登録数(報告値)	602件	522件	850件以上	438件	①化学療法の積極的な実施 ②「地域がん登録」、「全国がん登録」への参加
	がん手術件数	397件	398件	350件以上	402件	
取組項目(3) 高度・専門医療の確保・充実						
循環器内科における診療の充実	心臓血管系造影件数	777件	668件	740件以上	530件	①循環器内科医の安定的な確保 ②心疾患領域における短期入院診療の充実
	循環器内科入院・外来延患者数	19,458人	17,117人	19,800人以上	15,164人	
脳神経外科における診療の充実	脳血管系造影件数	95件	70件	220件以上	74件	①脳神経外科医の安定的な確保 ②血栓溶解療法(t-PA治療)の実施 ③専門外来の継続
	脳神経外科入院・外来延患者数	13,592人	13,503人	16,300人以上	11,593人	
取組項目(4) 医療機能の分化・強化、連携の推進						
地域医療支援病院の運営と強化	紹介率	70.7%	72.2%	65.0%以上	71.1%	①登録紹介医制度の推進 ②検査機器等の共同利用の推進
	逆紹介率	53.0%	58.8%	40.0%以上	63.5%	
	検査機器の共同利用件数	4,343件	4,180件	4,750件以上	2,954件	
地域包括ケアシステムの推進	地域関係施設との連絡調整会議への参加回数	20回	21回	8回	0回	①在宅療養を支援するため、地域の訪問看護ステーション等と意見交換を行う「多摩区・病院と在宅ケアネットワークづくりを目指す会」の充実 ②地域医師会との懇親会の定期開催
	有識者を参集して行われた連携会議等の回数	6回	6回	6回	1回	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

多摩病院

取組課題2 医療の質と患者サービスの向上

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 人材の確保と育成の推進						
医療従事者の確保	基幹型臨床研修医の受入れ	7人	10人	8人	10人	①病院実習生の受入れ ②病院見学・インターンシップの受入れ
	医師事務作業補助者の人数	16人	17人	10人	17人	
職員の専門能力の向上	認定看護師の人数	9名	10名	9名	9名	①認定看護師取得のためのサポート ②診療情報管理士の安定的な確保
	診療情報管理士の人数	14名	16名	14名	14名	
取組項目(2) 医療安全の確保・向上						
医療安全の強化	体制の確保 （「医療安全対策加算1」及び「感染防止対策加算1」に係る診療報酬施設基準の届出）	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	届出(継続)	①医療事故の防止及び迅速な対応 ②医療安全対策に係る研修を受けた専門看護師等の配置 ③感染対策の十分な経験を有する医師・看護師等の配置 ④感染制御チームによる活動の推進
取組項目(3) 患者に優しい病院づくり						
分かりやすい情報提供と利用しやすい施設の強化★	入院患者満足度	84.9%	86.4%	89.3%以上	90.0%	①医療相談センターにおける患者相談窓口の一元化 ②ホームページのリニューアル ③市民健康講座の動画配信
	外来患者満足度	73.5%	79.1%	81.7%以上	85.6%	

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。

取組進捗状況管理シート

多摩病院

取組課題3 強い経営体質への転換

取組項目	成果指標名	H30年度実績	R1年度実績	R2年度目標値	R2年度見込	令和3年度の主な取組内容
取組項目(1) 収入確保に向けた取組の推進★						
-	医業収益の額	96.8億円	96.1億円	89.7億円以上	87.2億円	①医療機能の充実・強化による診療収益の確保 ②精度の高い診療報酬請求 ③未収金督促・催告の強化
	入院患者1人1日 当たり診療収入 (入院診療単価)	57,464円	57,355円	55,800円以上	64,597円	
	外来患者1人1日 当たり診療収入 (外来診療単価)	13,556円	14,349円	11,700円以上	14,775円	
	病床利用率	81.9%	83.0%	80.0%以上	70.0%	
取組項目(2) 経費節減に向けた取組の推進★						
-	職員給与費対 医業収益比率	51.5%	52.7%	53.1%以下	57.0%	①適正な在庫管理 ②業務効率化による時間外勤務の縮減
	委託費対 医業収益比率	14.1%	14.2%	14.9%以下	16.6%	
取組項目(3) 経営管理体制の強化						
-	経営戦略会議開催数	12回	12回	11回	12回	①幹部会議を通じた収支状況等の各職員への周知 ②経営戦略会議の開催

※「R2年度見込」で下線が引かれている数値は、前回委員会報告値から変更があったもの。